

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	会議は利用者と家族が情報を収集したり、要望や意見を述べる貴重な機会でもあるので、主役が参加しやすい環境づくりを検討してほしい。	運営推進会議の家族参加数が増える事の重要性を理解してもらい、ご都合で欠席の連絡を頂いた時には、出来る限り出席出来ないかお話ししてみる。	事業所から家族に積極的に参加する様、事前に働きかける。やむを得なく出席できない場合には、今回の会議について細かく詳細にお伝えしご助言を求め、次回は出席頂けるようお願いする。	12ヶ月
2	6 (5)	利用者の状況を把握し、職員の連携による見守りの工夫等を検討し、施錠が常態化していないかどうか、開錠に向けての努力と話し合いをして欲しい。	施錠については、職員一人ひとりが鍵をかけずに対応できる方法を前向きに検討していく。また、運営推進会議で意見聴取し検討する。	運営推進会議等で話し合う場を作る。	12ヶ月
3	10 (6)	家族の意見を具体的に反映して、より高い満足度に繋げる努力をして欲しい。	検討した意見を実施し、家族にフィードバックする。	家族とのコミュニケーションをより積極的に行い、信頼関係を高め、聴取した具体的意見を職員会議で検討する。	12ヶ月
4	35 (13)	いざという時に慌てず利用者の命を守れるように、実際に体を動かしての自主訓練を増加して欲しい。消防署の立会いで日頃の訓練の評価を依頼してはいかがか。	地域の方と共に訓練を実施し、夜間想定を含め自主訓練の回数を増やしていく。	実際の緊急時には協力するが、訓練には都合から参加できないことがある為、推進会議で訓練参加を要請していく。	12ヶ月
5	40 (15)	利用者と職員と一緒に食事を摂ることで食の楽しみを共有することと事業所で用意している飲料のメニューを作成し利用者の自己選択する機会を検討して欲しい。	利用者様と一緒に、提供しながら食事を楽しむことが出来るよう検討していく。	職員会議で話し合う場を作る。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。